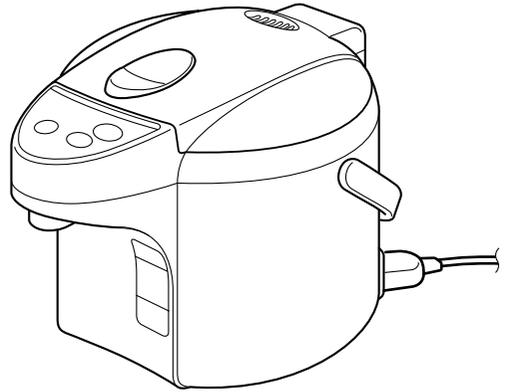
PDM-A型

マイコン電動ポット

取扱説明書 保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

便利な機能

指1本でらくらく　**給湯** P.8

保温中のお湯を沸とうさせる　**再沸とう** P.9

湯わかし時間を延長し、おいしいお湯がわかせる
カルキぬき P.9

内容器の落ちにくい汚れが洗浄できる
クエン酸洗浄 P.12

日本国内100V専用（交流100V以外の電源では使用できません）

もくじ

給湯時のお願い
沸とう直後に給湯を行うとお湯が出にくくなることがあります。その場合は、蒸気に注意して、一度ふたを開けていただくと直ります。

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

※お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠注意

「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の例

この絵表示は行為を「禁止」する内容です。

（分解禁止）

この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。

（強制・指示）

（差込プラグを抜く）

乳幼児のいらっしゃるご家庭でご使用の場合は特にご注意ください。

⚠警告

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。
やけど・感電・けがをするおそれ。

蒸気孔に顔や手を近づけない。
やけどをするおそれ。特に乳幼児には、さわらせないようにする。

器具用プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように注意する。
感電やけがの原因。

ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。
倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。

⚠注意

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使わない。
倒れたときに、お湯が流れ出て、やけどのおそれ。
また、火災の原因。

⚠警告

交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。

電源コードは、破損したまま使用しない。また、電源コードを傷つけない。
（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
火災・感電の原因。

ぬれた手で、差込プラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

差込プラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。

器具用プラグ（磁石式）の先端にピンなど金属片やごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因。

ふたを勢いよく閉めない。
お湯がふきこぼれ、やけどのおそれ。

満水目盛以上の水を入れない。
お湯がふきこぼれ、やけどのおそれ。

抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上下に勢いよく振ったり、衝撃を加えない。ふたを持って移動しない。
傾けたり倒したりしない。お湯が流れ出て、やけどのおそれ。

ポットを転倒させない。
傾けたり倒したりしない。
お湯が流れ出て、やけどのおそれ。

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電・発火のおそれ。

蒸気孔をフキンなどでふさがない。
お湯がふきこぼれて、やけどをするおそれ。
また、ふたの変形の原因。

水以外のものをわかさない。
お茶・牛乳・酒・ティーバッグやお茶の葉、インスタント食品などを入れて使うと、泡立ってふきこぼれ、やけどのおそれ。また、こげつき・腐食・故障・フッ素加工のはがれの原因。

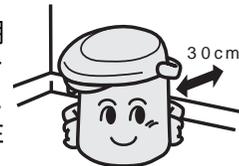
氷を入れて保冷用に使わない。
冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電・故障のおそれ。

ふたをつけたまま、残り湯をすてない。
ふたがはずれたとき、お湯がかかってやけどをするおそれ。
（残り湯のすてかたは、P.4・10参照）

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

1 安全上のご注意

⚠注意

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因。
キッチン用収納棚などを使うときは、中に蒸気がこもらないように注意する。

この製品専用の電源コード以外は使用しない。電源コードを他の機器に転用しない。
故障・発火のおそれ。

使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

必ず差込プラグを持って引き抜く。
感電や、ショートして発火するおそれ。

使用中や使用後しばらくは高温部にふれない。
やけどの原因。

ふたを開けるときに出る蒸気にふれない。
やけどの原因。

湯わかし中は、お湯を注がない。
お湯が飛び散り、やけどの原因。

給湯中に本体を回さない。
お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

本体を持ち運ぶときは、ふたの開閉レバーにふれない。
ふたが開いて、けがややけどをするおそれ。

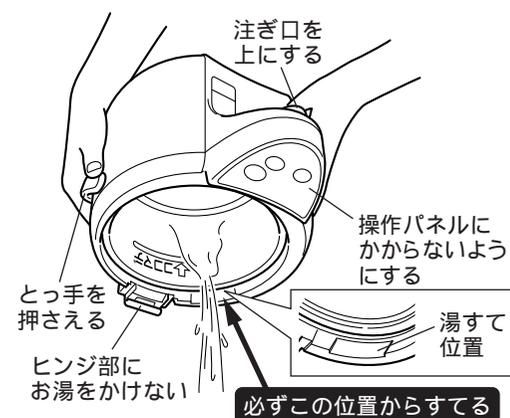
お手入れは冷えてから行う。
高温部にふれ、やけどのおそれ。

お願い

- **水のかかりやすい場所では使わない。丸洗いはしない。底部はぬらさない。蛇口から直接水を入れない。**
  本体内部に水が入り、ショート・感電・故障の原因。
- **タコ足配線はしない。**
  火災のおそれ。

- **熱に弱いテーブルなどの上に置かない。**
  テーブル、敷物などが変色、変形するおそれ。
- **直射日光が長時間あたる場所では使わない。**
  本体が熱くなるなど、故障の原因。
- **火気の近くでは使わない。**
  変形・故障の原因。
- **カラだきをしない。**
  水を入れないで通電すると、内容器の熱変色、故障の原因。
- **備長炭などの炭を入れて使わない。**
  故障、フッ素加工のはがれの原因。

末永くご使用いただくためのご注意

- **残り湯をすてるときは、必ず下図の方向からすてる。**

別の位置からすてると、本体内部にお湯が入って故障の原因。またやけどのおそれ。

- **本体をさかさにして置かない。**
  底部が水にぬれていると、底部から水が本体内に入り、故障の原因。水のかかりやすい場所や底部がぬれるようなところに置いて、使わない。

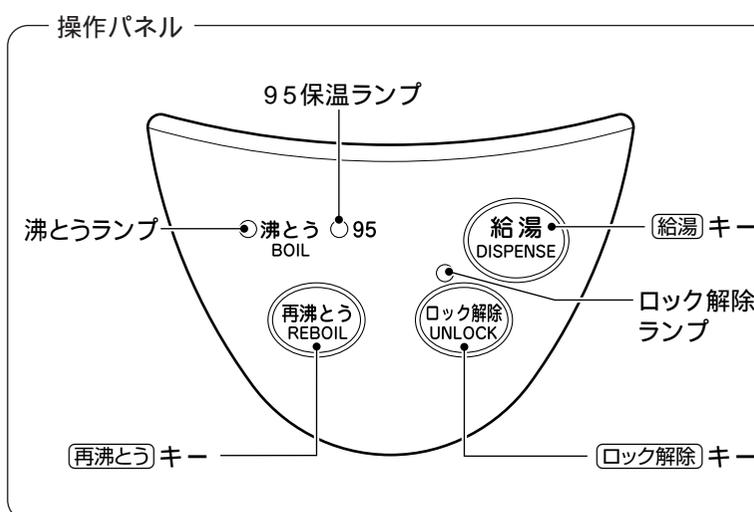
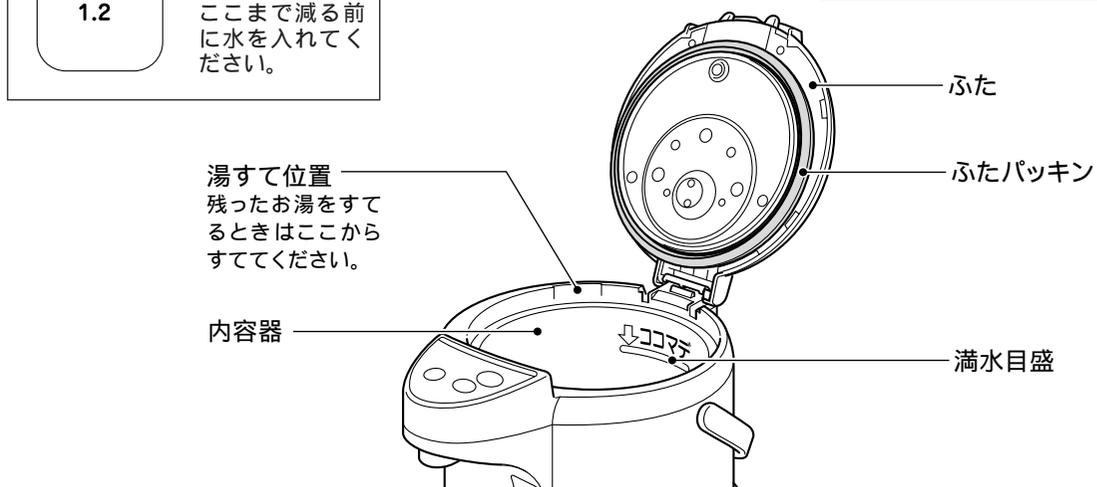
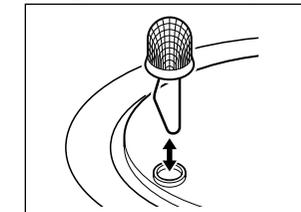
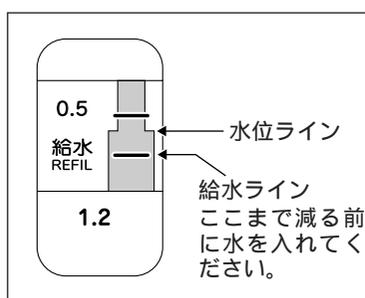
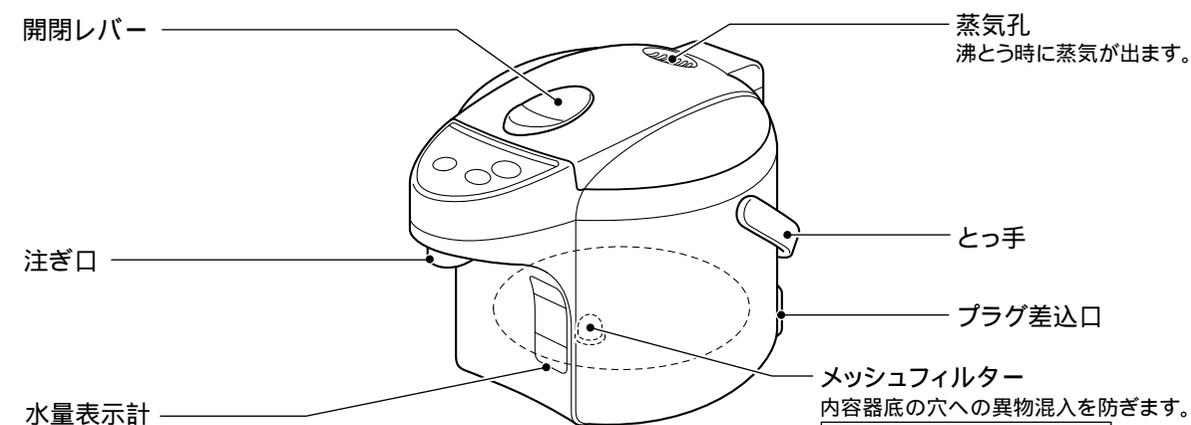
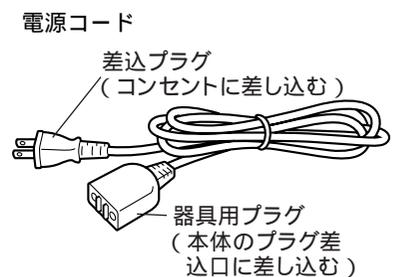
2 各部のなまえとはたらき

〈操作パネル〉

- 95保温ランプ
- 沸とうランプ
- 給湯 キー
- ロック解除ランプ
- 再沸とう キー
- ロック解除 キー

沸とう BOIL ／ 95 ／ 給湯 DISPENSE ／ 再沸とう REBOIL ／ ロック解除 UNLOCK

付属品の確認

〈電源コード〉

音について

湯わかし中の「ゴー」という音は、内容器内で発生する泡がはじける音で、故障や異常ではありません。

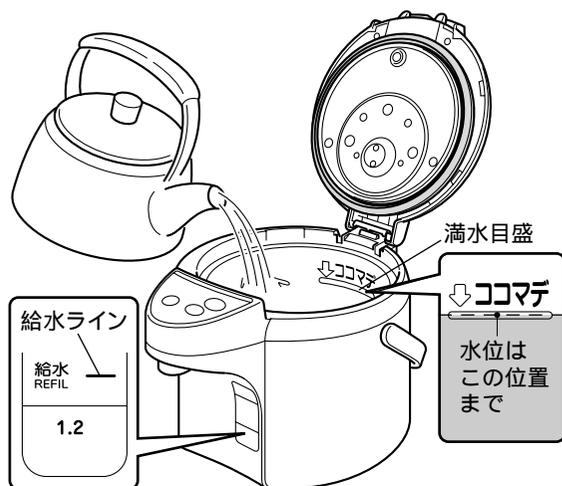
3 お湯のわかしかた

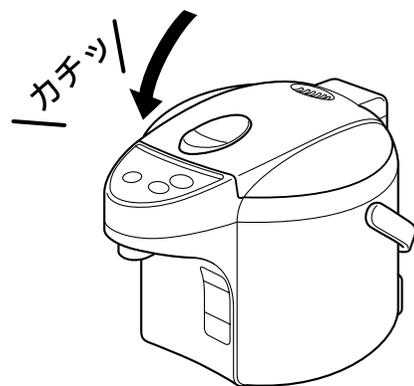
はじめてお使いになるときやしばらく保管されていたときは、一度手順通りにお湯をわかしてください。
その後、給湯して残り湯をすててからお使いください。

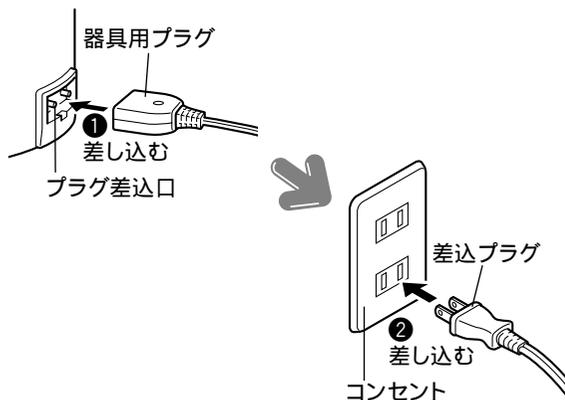
1 ふたを開ける

音 ふたを開閉するとき「カラ、カラ」と音がしますが、お湯の流出を防止する弁（せんバルブ）の音で異常ではありません。

2 やかんなどで水を入れる

水は、「給水ライン」以上から「満水目盛」までの間に入れます。

ご注意
- ●水道の蛇口から直接水を入れない。
  あふれるとショートや感電の原因。
- ●水を操作パネルにかけない。
  感電や故障の原因。
- ●「満水目盛」を超えて水を入れない。
  お湯がふきこぼれて、やけどをするおそれ。
- ●「給水ライン」より少ない水量で湯わかしをしない。
  カラだきによる内容器の変色、故障のおそれ。
- ●ミネラルウォーターやアルカリイオン水を入れたときは、こまめにお手入れする。（P.11参照）

3 ふたを閉める

ご注意 ふたが確実に閉まっていないと、沸とうが止まらなくなったり、倒れたときにお湯が多量に出て、やけどをするおそれ。

4 電源コードを接続する

5 湯わかしがはじまる

湯わかし時間の目安：約19分
（水量：満水、水温・室温：20℃、電圧：交流100Vのとき）

※カルキぬき沸とうをするときは、P.9参照。

お知らせ 内容器に水が入っていない状態や、ごく少量の水でお湯をわかすと、ランプが交互に点滅してお知らせし、ヒーターへの通電がとまります。（P.13参照）

6 沸とうしたら自動的に保温する

ご注意
- ●蒸気にふれない。
  やけどをするおそれ。
- ●湯わかし中や直後は、ふたを勢いよく開閉したり、給湯しない。
  お湯が飛び散ったり、蒸気がふき出して、やけどをするおそれ。

4 お湯の注ぎかた

1 ロック解除 キーを1回押す

2 給湯 キーを押す

お湯を入れる容器を注ぎ口に合わせて
給湯 キーを押します。
押している間、注ぎ口からお湯が出ます。

※お湯が途切れるのを確認してから、容器を注ぎ口から離してください。
※プラグをはずすと、給湯できません。
※<u>沸とう直後に給湯を行うと、お湯が出にくくなることがありますが、蒸気に注意してふたを開けると直ります。</u>
※給湯後、約20秒間 給湯 キーを押さなかった場合、ロック解除ランプが消灯して自動的にロックされます。

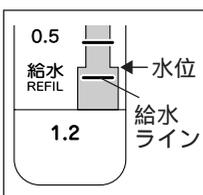
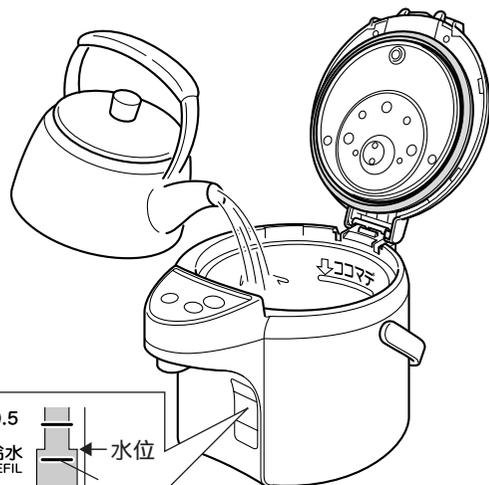
ご注意
- 湯量が少ないときに給湯を行うと、お湯が飛び散ることがあるので、注意する。
- 本体がまわらないよう注意して給湯する。お湯がこぼれて、やけどをするおそれ。

3 ロック解除 キーを1回押す

給湯 キーがロックされ、押しても給湯ができません。

消灯
ロック解除
UNLOCK

5 給水のしかた

水量表示計の水位が給水ラインに近づいてきたら、ふたを開け、必ず給水する。
(P.6参照)

ご注意
- 約50℃以上のお湯を入れると、自動的に湯わかしが開始されないため、少しさめたお湯か水を入れる。または再沸とうさせる。(P.9参照)
- ふたを開けるときは、蒸気にふれない。やけどをするおそれ。
- 水を入れずにそのまま放置しない。カラだきとなり、故障の原因。

6 再沸とうのしかた

保温中のお湯を、再び沸とうさせることができます。

1 給水ライン以上のお湯が入っていることを確認する (P.6参照)

2 保温の状態で、再沸とう キーを1回押す

満水時に再沸とうするまでの時間の目安:約5〜6分

※水をつぎ足したり、プラグを接続し直したときは、さらに約2〜3分長くなります。

7 カルキぬき沸とうのしかた

カルキぬき沸とう機能は、通常よりも湯わかしの時間を延長して、お湯のカルキ臭を減らします。

ご注意 カルキぬき沸とうをするときは、給水ライン以上のお湯が入っていることを確認してから行う。

水からカルキぬき沸とうをする場合

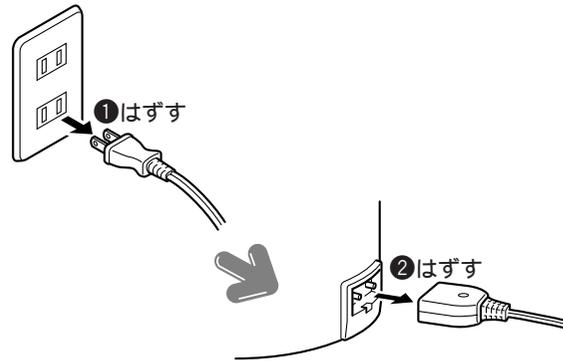
プラグ接続後、再沸とう キーを1回押す。
湯わかしがはじまります。

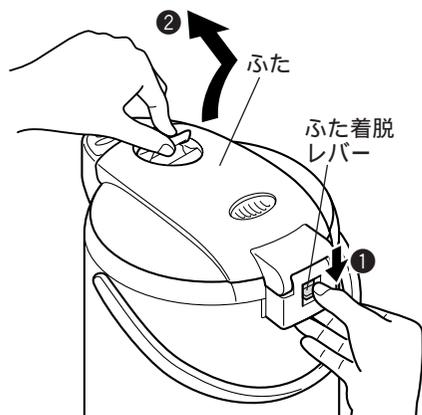
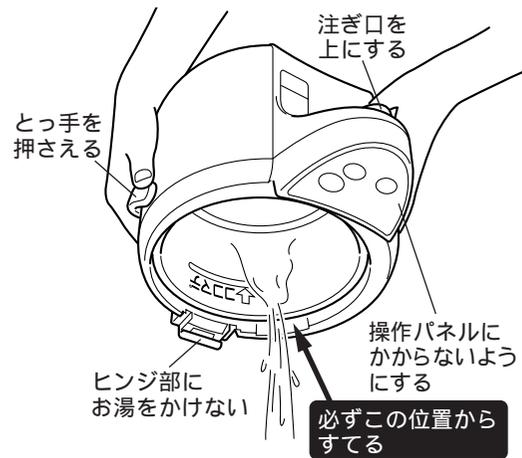
保温時にカルキぬき沸とうをする場合

再沸とう キーを2回押す。
再沸とうがはじまります。

8 使い終わったら

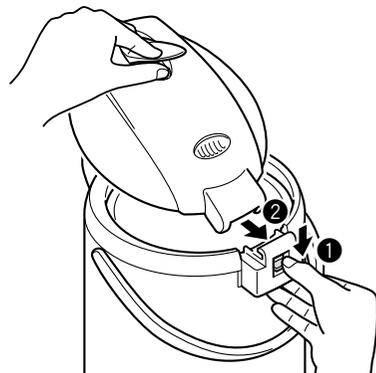
1 プラグをはずす

すべてのランプが消灯します。

2 ふたをはずす

ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたを注ぎ口側に引くように開けてはずします。

3 残り湯をすてる

ご注意 勢いよくお湯をすてない。また、できるだけお湯をすてる場所にポットを近づけてすてる。お湯が飛び散って、やけどをするおそれ。

4 ふたを取りつける

ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたの引っかけ部を差し込みます。

ご注意
- ●残り湯は放置しない。
  内容器の変色やにおいの原因。
- ●ふたをつけたままや注ぎ口を下にしたり、ヒンジ部からお湯をすてない。
  お湯が手にかかってやけどしたり、故障の原因。
- ●メッシュフィルターの取りつけかたが不充分な場合、残り湯をすてたときに抜け落ちることがあるので注意する。

9 お手入れのしかた

◆プラグをはずし、残り湯をすてて、冷えてからお手入れする。
◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

各　部	お手入れのしかた
内容器	**❶メッシュフィルターをはずしてから、スポンジで洗う。** **ご注意** ●クレンザーやたわし類を使わない。フッ素加工面が傷み、汚れが落ちにくくなる原因。 ●フッ素加工をしていても長期間お手入れしないと、汚れがこびりついて落ちにくくなったり、湯わかし中の音が大きくなったりするので、こまめにお手入れする。 ●カラだきによる変色はとれません。 ●ミネラルウォーターやアルカリイオン水を湯わかしした場合は、内容器にカルシウム分が付着しやすくなったり、また付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐ場合があり、故障の原因にもなるのでよりこまめにお手入れする。 **❷スポンジで洗っても落ちにくい汚れは、クエン酸（別売）で洗浄（2～3ヶ月に1回）する。（P.12参照）** **■ 内容器の色むらや変色、水中の白い浮遊物について** 内容器にできるサビのような赤いはん点、乳白色・黒色・虹色などの変色、白い浮遊物は、水に含まれるミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）の作用によるものです。内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、こまめにお手入れしてください。
ふた 本体外側	**かたくしぼった布で汚れをふき取る。**
電源コード	**乾いた布でふく。**
メッシュフィルター	**内容器からはずし、ブラシなどで洗う。** **ご注意** ●こまめに洗う。目づまりすると、お湯が出にくくなる原因。 ●洗った後は、必ず内容器に確実に取りつける。

ご注意
- ●本体は、水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電のおそれ。
- ●丸洗いは絶対にしない。本体内部に水が入り、故障の原因。
- ●洗剤・シンナー類・クレンザー・漂白剤・金属たわし・ナイロンたわし・化学ぞうきんなどは使わない。
- ●食器洗浄機や食器乾燥器などは使わない。変形するおそれ。

9 お手入れのしかた

クエン酸洗浄のしかた

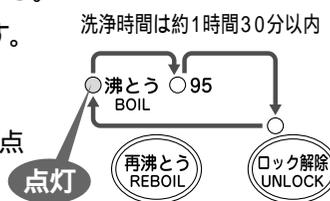
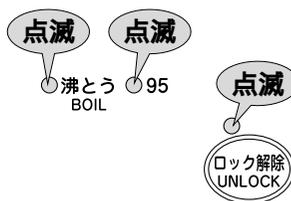
ご注意 内容器のクエン酸洗浄をするときは、下記の内容を必ず守る。泡立ってお湯がふきこぼれたり、やけどのおそれ。
- ●お湯は入れない。必ず水から洗浄を行う。
- ●満水目盛以上の水を入れない。
- ●洗浄中は、ふたを開けない。
- ●洗浄中は、沸とうするので蒸気に注意する。

クエン酸は、お求めのタイガー製品販売店または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口（連絡先→P.15参照）で、品番：PKS-0120「電気ポット内容器洗浄用クエン酸（約30g×4包入り）」とご指定のうえ、お問い合せください。
※内容器洗浄用クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。

※クエン酸での洗浄中は、他の操作や機能は使えません。

■内容器のクエン酸洗浄（2～3カ月に1回の目安で行う）

❶内容器にメッシュフィルターがセットされていることを確認する。
❷クエン酸 約30g（大さじ2～3杯）を内容器に入れる。
❸満水目盛まで水を入れて混ぜ合わせ、ふたを閉める。（P.6参照）
❹プラグを差し込み、[ロック解除]キーと[再沸とう]キーを同時に約3秒間押し続ける。

洗浄が開始されます。洗浄中はランプが、沸とう→95保温→ロック解除と順に点灯します。

❺洗浄が終わると、3つのランプが点滅します。

❻プラグをはずしてお湯をすてる。汚れが残っている場合はスポンジでこすり落とし、水で充分すすぐ。
※汚れが落ちにくい場合は、水ですすいだ後、再度クエン酸と水を入れて同じ操作を行ってください。
❼クエン酸のにおいを取るため、水だけで再度通常通りにわかしてお湯をすてる。

■内部のポンプのクエン酸洗浄（半年に1回の目安で行う）

内部のポンプにミネラル成分が固まって、お湯の出具合が悪くなることがあります。
そのときは、下記の手順で、内部のポンプをクエン酸洗浄してください。

❶メッシュフィルターを内容器からはずす。
❷クエン酸　約30g（大さじ2～3杯）を、コップ1杯のお湯（約200mL）で溶かし、内容器の底の穴に入れる。
❸内容器の3分の1まで水を入れ、ふたをしめ、プラグを差し込んで沸とうさせる。
❹保温の状態で、2～3時間放置する。
❺[給湯] キーを押して、お湯（クエン酸の液）を全部注ぎ口から出す。
❻プラグをはずし、冷めてから内容器をスポンジで水洗いする。
❼クエン酸のにおいを取るため、水だけで再度通常通りにわかしてお湯をすて、冷めてからメッシュフィルターを取りつける。

長期間ご使用にならないときは

❶P.11の要領で各部のお手入れをし、乾いた布でふく。
❷各部を自然乾燥させる。（特に内容器は充分に乾燥させる。）
❸ポリ袋などで密封して保管する。

ご注意 保管するときは、ポリ袋などで密封して虫やほこりなどが入らないようにする。

10 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
ランプが交互に点滅する。	カラまたはごく少量の水で湯わかししていませんか。	プラグを抜き、水を給水ライン以上まで入れて、しばらくしてからプラグを接続する。	6
	お湯を使いきったまま長時間放置したり、ふたを開けたままで放置していませんか。		
	水をつぎたしたときに、勢いよく入れませんでしたか。	プラグを抜き、しばらくしてからプラグを接続する。	6
お湯がわかない。（すべてのランプがつかない、または、消えた。）	プラグがはずれていませんか。	プラグを接続する。	6
沸とうランプに切り替わらない。	約50℃以上のお湯を入れていませんか。	少しさめたお湯か水を入れる。	8
		[再沸とう]キーを押して、沸とうさせる。	9
お湯が自然に出る。	水を「満水目盛」を超えて入れていませんか。	「満水目盛」以下にする。	6
お湯が出ない、出にくい。	本体を傾けた状態で給湯していませんか。	本体をまっすぐにする。傾けた状態で給湯するとお湯が出ない場合があります。	—
	プラグがはずれていませんか。	プラグを接続する。	6
	自動ロックになっていませんか。	[ロック解除]キーを1回押してから給湯する。	8
	沸とう直後ではありませんか。	蒸気に注意して、一度ふたをあける。	7
	内容器やメッシュフィルター、内部のポンプが汚れていませんか。	内容器をクエン酸洗浄する。	12
湯わかし中の音がいつもより大きい。	内容器が汚れていませんか。	内容器をクエン酸洗浄する。	12

こんなときは	理　由	参照ページ
湯わかし中に「ゴー」という音がする。	湯わかし中に発生する泡がはじける音で、故障ではありません。	5
蒸気が出終わっても、沸とうランプが点灯している。	沸とう直後に給湯しますと、発生した泡がポンプに入ってお湯が出にくくなったり、お湯が飛び散ることがあります。これを防ぐために蒸気が出終わっても、沸とうランプが約3分間点灯しています。	—
お湯がにおう。	使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	—
	水道水に含まれる消毒用の塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。→カルキぬき沸とうさせる。	9
	ビニールシートなどの敷物の上で使っていませんか。お湯に敷物のにおいが移ることがあります。	—
お湯がぬるい。	1杯目のお湯は水量表示計の水量管の中にたまっているお湯が給湯されるため、ぬるくなることがあります。	—
内容器が汚れている。お湯に白い浮遊物が浮く。	水に含まれるミネラル成分の作用によるもので、内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。→内容器をクエン酸洗浄する。	12
本体外側が熱い。	室温の高い部屋で保温を続けると、本体外側が熱くなることがあります。異常ではありません。	—
プラスチック部分に、線状や波状に見える箇所がある。	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	—

消耗部品について

ふたパッキンおよびその他のパッキン類は消耗部品です。水質や使いかたにより異なりますが、ご使用にともない傷んできます。汚れや破損がひどくなったり、ふたのすき間から蒸気がもれだしたら、新しいふたパッキンと交換（有償）してください。

ふたパッキンのはずしかた

❶3本のネジをゆるめる。

ネジはゆるめるだけでせん内ふたをふたからはずさない。完全にはずすとその他の部品がはずれるなどをして蒸気もれやお湯が出ない原因。

❷ふたパッキンをはずす。

ふたパッキンのつけかた

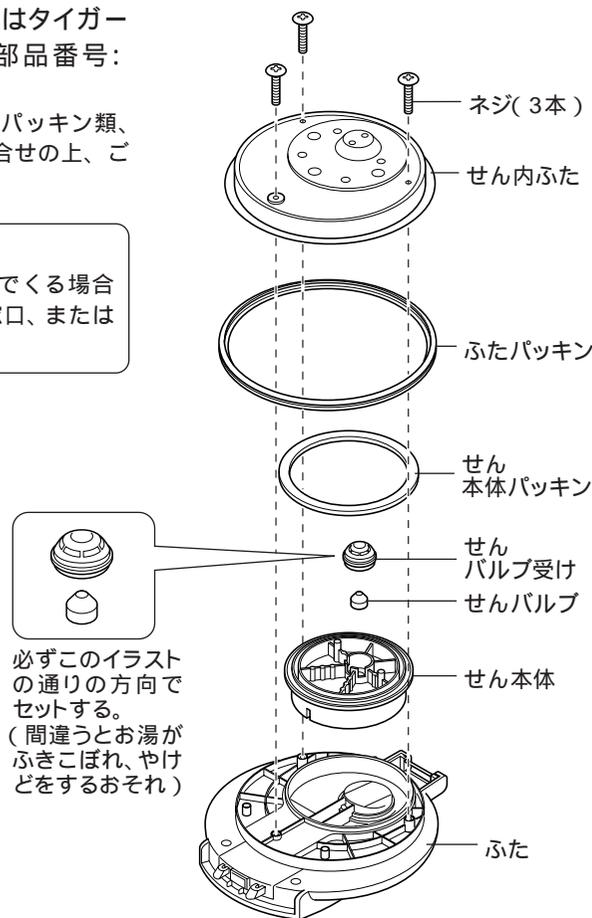
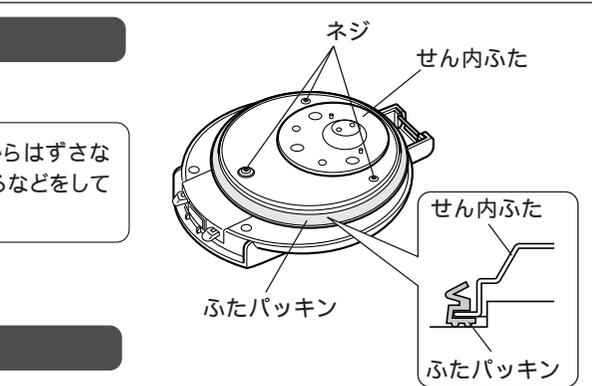
❶せん内ふた外周に、ふたパッキンを図の通りにきっちりと均等にはめ込む。
❷最後にネジを確実に締めつける。

ふたパッキンは、お求めのタイガー製品販売店またはタイガーお客様ご相談窓口（連絡先→P.15参照）で、部品番号：PDA1090とご指定の上、お問い合せください。
※ふたパッキンを交換しても不具合のときは、その他のパッキン類、成形品などが傷んでいる場合がありますので、お問い合せの上、ご相談ください。

樹脂部品について
熱や蒸気にふれる樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

メッシュフィルター

内容器のクエン酸洗浄時に取りつけて洗浄しても汚れが取れない場合は交換してください。交換用のメッシュフィルターは、お求めのタイガー製品販売店またはタイガーお客様ご相談窓口（連絡先→P.15参照）で「タイガー電気ポット用交換用メッシュフィルター」部品番号：PVH1045とご指定の上、お問い合せください。

仕様

項目		仕様
定格容量		1.2L
電源		交流100V　50-60Hz
湯わかし時の消費電力		600W
年間消費電力量*		295kWh/年
1日当りの消費電力量*		0.81kWh/日
外形寸法（約）（とっ手を倒した状態）	幅	22.2cm
	奥　行	28.5cm
	高　さ	19.9cm
質量（約）（電源コードを含む）		2.0kg
温度過昇防止装置（温度ヒューズ）		157℃
コードの長さ（約）		1.2m
電動ポンプの消費電力（約）		1.5W

* JEMA（日本電機工業会）自主基準による測定（室温23℃、湯わかし2回／1日、再沸とう1回／1日、保温95℃で23時間／1日、365日／年間、その他水量等の試験条件：JEMA自主基準HD-112に基づく）

※特定地域（高山（こうざん）・厳寒地など）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はお避けください。

保証とサービスについて

※修理を依頼される前にまず「故障かな?と思ったら」（P.13参照）をご覧になり、お調べください。
　それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。（消耗部品は除きます。）
保証書の記載内容に基づき、お買い上げの販売店が修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき
保証期間内……おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
保証期間を過ぎているとき……まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。
①製品名　②品番　③製品の状況（できるだけくわしく）

4 電動ポットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 修理料金とは
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。
技術料……不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業（修理および部品交換・調整・修理後の点検など）の料金です。
部品代……製品の修復に使った部品の代金です。

6 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口（下記）までご相談ください。
●本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社　本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）市内通話料でOK **0570-011101** 市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）
※携帯電話・PHSとIP電話等（ナビダイヤルを利用できない電話）の方はこちらへ TEL（06）6906-2121

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス　http://www.tiger.jp/